評価の方法

教師の自己評価計画と（評価の方法） 各群の評価

A群（ほぼ全ての活動に参加して，自ら主体的に活動した生徒（2名））

項目＼力の定義	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4a	4b	5a	5b	6a	6b	7a	7b	8a	8b
ねらい	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生徒観察	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎	◎	◎	○	○
成果物の作成	◎	◎	◎	特	特	◎	◎	◎	◎			◎	◎			○	○
実験ファイル（ラボノート）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎								
発表会とその準備	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎	◎	◎	○	○
研究機関との連携	◎	◎	◎											◎	◎		
実験実習会						○	○			○	○	○	○				

B群（部活動等の大会で参加できないことがいくらかあった生徒（1名））

項目＼力の定義	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4a	4b	5a	5b	6a	6b	7a	7b	8a	8b
ねらい	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生徒観察	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○					◎	◎	◎	◎	○	○
成果物の作成	◎	◎	◎	○	○	◎	○	◎	◎			◎	◎			○	○
実験ファイル（ラボノート）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎								
発表会とその準備	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎	◎	◎	◎	○	○
研究機関との連携	◎	◎	◎											◎	◎		
実験実習会						○	○			○	○	○	○				

C群：海外研修など，やむを得ず課題研究に参加できない期間があった生徒（2名）

項目＼力の定義	1a	1b	1c	2a	2b	3a	3b	4a	4b	5a	5b	6a	6b	7a	7b	8a	8b
ねらい	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
生徒観察	◎	○	○	○	△	△	△					◎	◎	◎	◎	○	○
成果物の作成	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎			◎	◎			○	○
実験ファイル（ラボノート）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎								
発表会とその準備	◎	◎	◎	◎	◎	△	△					◎	◎	◎	◎	○	○
研究機関との連携	◎	◎	◎											◎	◎		
実験実習会						○	○			◎	◎	○	○				

成果物とは論文・ポスター・発表スライドなど
発表会とは，プログレスレポート・中間発表会・課題研究発表会など校内のもの
実験実習会とは，中谷医工計測技術財団教育助成事業の分子生物学関連の実習会の実施

生徒の自己評価　　A群　B群　C群の平均を示す

1. 1年間全体を通じて、科目「課題研究」に対する自分の取組みは積極的なものでしたか。
①そういえる　②大体そういえる　③どちらともいえない　④あまりそういえるものでない　⑤そういえない

A群	B群	C群
①	③	⑤

2. 科目「課題研究」に対する自分の取組みは、教員の助言に従うだけでなく自主的なもので したか。
①そういえる　②大体そういえる　③どちらともいえない　④あまりそういえるものでない　⑤そういえない

A群	B群	C群
①	③	④

3. 科目「課題研究」の研究成果の内容は、冷静にみてどの程度の水準だと感じますか。
①満足できる　②大体満足できる　③どちらともいえない　④あまり満足できない　⑤満足できない

A群	B群	C群
①	②	1.5

4. 科目「課題研究」の活動を進める上で、あなたからみてうまくできた、あるいは、順調に 進んだと感じることを、具体的に述べてください。
A群　自主的に行えて良かった。いろいろな文献を参考に行えて良かった。スライド，プレゼンは良くできた。
C群　研究の進行は順調であった

5. 科目「課題研究」の活動を進める上で、あなたからみて苦労した、あるいは、うまくでき なかったと感じることを、具体的に述べてください。
A群　専門的な部分が難しく，予想と異なる結果が出たときにどのように結論するか悩んだ。
実験やその解析がうまくいかなかったとき苦労した。
B群　理科の実験が得意ではないので，実験操作での手際が悪かった。
C群　人間関係に苦労したチームメートとうまく協力できなかった。グループになじめず，肝心な活動に関われなかった。雑用専門だった。常にはみ出している感じだった。メンバーの中で力の差ができてしまい，任せきりになってしまった。集まっても何もできず終わってします日がありつらかった。楽しいことはなかった。

6. 科目「課題研究」の活動ではグループ研究で進める部分が多かれ少なかれありました。他 のメンバーと打ち合わせや議論をし、協力して調査や実験・観察を行い、グループ全体とし て研究を進めることができましたか。
①よくできた　②できた　③どちらともいえない　④あまりできなかった　⑤できなかった

A群	B群	C群
1.5	③	⑤

7. 科目「課題研究」の活動を通じて、自分やグループ全体として独創的な発想やアイデアを 出し合い、また、活動に反映させることができましたか。
①よくできた　②できた　③どちらともいえない　④あまりできなかった　⑤できなかった

A群	B群	C群
1.5	③	⑤

8. 科目「課題研究」で調査や研究に取り組むことで、興味や関心が高まり、真理を探求する ことや研究することの楽しさを経験することができましたか。
①よくできた　②できた　③どちらともいえない　④あまりできなかった　⑤できなかった

A群	B群	C群
①	②	④

9. 科目「課題研究」の活動を通じて、研究の進め方や発表用原稿（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ）、論文の まとめ方などの技術を習得しましたか。
①よく習得できた　②大体習得できた　③どちらともいえない　④あまり習得できなかった　⑤習得できなかった

A群	B群	C群
①	②	4.5

10. 中間発表会（11月）や発表会（2月）での経験は、自分の考えを理解してもらえるよう に相手方に伝えるというコミュニケーション能力の育成に役立ちましたか。
①大いに役立った　②役立った　③どちらともいえない　④あまり役立たなかった　⑤役立たなかった

A群	B群	C群
①	③	④

11. 科目「課題研究」の活動を通じて、研究の進め方や発表用原稿（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ）、論文の まとめ方などの技

術は向上しましたか。

①大いに向上した　②ある程度向上した　③少しだけ向上した　④あまり向上しなかった　⑤向上しなかった

A群	B群	C群
①	②	4.5

12. 科目「課題研究」を通じて伸ばすことができた能力は何ですか。次のうちから当てはまるものを最大3つまで選び、番号で答えてください。

(1) 未知の事柄への興味（好奇心）　(2) 理科・数学の理論・原理への興味
(3) 理科実験への興味　(4) 観測や観察への興味
(5) 学んだことを応用することへの興味　(6) 社会で科学技術を正しく用いる姿勢
(7) 自分から取り組む姿勢（自主性、やる気、挑戦心）
(8) 周囲と協力して取り組む姿勢（協調性、リーダーシップ）
(9) 粘り強く取り組む姿勢　(10) 独自なものを創り出そうとする姿勢（独創性）
(11) 発見する力（問題発見力、気づく力）　(12) 問題を解決する力
(13) 真実を探って明らかにしたい気持ち（探究心）
(14) 考える力（洞察力、発想力、論理力）
(15) 成果を発表し伝える力（レポート作成、プレゼンテーション）
(16) 国際性（英語による表現力、国際感覚）

A群	B群	C群
2,7 ,9 ,13 ,14,14	1,2,3	9,16,16

13. 科目「課題研究」の活動全体を総合的に振り返ると、あなた個人としては次のどれに該当すると思われますか。

①よく取り組むことができ充実していた　②まずまず取り組むことができ、大体満足し　③どちらともいえない
④満足できる点もあったが、総じてあまり取り組むことができなかった
⑤満足できる取り組みはなかった。

A群	B群	C群
①	③	⑤

成果の普及

本校ＨＰ上で成果物等を講評し成果の普及を図る。